

第六回

草咲会

大蔵流狂言

茂山千三郎一門・茂山忠三郎家

若手弟子の会



狂言 茶壺 中村陸

間語 田村 黒川亮

小舞 雪山 城戸景道

小舞 京童 宮崎大知

小舞 放下僧 中村陸

小舞 道明寺 黒川亮

小舞 祐善 山本善之

狂言 柑子 宮崎大知

狂言 文荷 山本善之

令和八年三月二一日(土)

一四時開演(一三時開場)

於 京都 大江能楽堂

◆番組

狂言 茶壺

シテ／すっぱ

アド／中国方の者

アド／目代

中村陸

山本善之

茂山忠三郎

後見 宮崎大知

間語 田村

清水寺門前の者

黒川亮

地謡 宮崎大知

小舞 雪山

城戸景道

中村陸

小舞 京童

宮崎大知

地謡 城戸景道

小舞 放下僧

中村陸

地謡 黒川亮

小舞 道明寺

黒川亮

地謡 山本善之

小舞 祐善

山本善之

地謡 中村陸

狂言 柑子

シテ／太郎冠者

アド／主人

宮崎大知

茂山千三郎

後見 中村陸

狂言 文荷

シテ／太郎冠者

アド／主人

山本善之

アド／次郎冠者

城戸景道

後見

中村陸

附祝言

◆ご挨拶

令和五年秋に、若手弟子の研鑽の場として歩みを始めました草味会。今回は師の御意を受け、狂言小舞、間狂言の語を修練して参ります。

どちらも能楽狂言方として、技芸向上に必須の芸でございます。まだまだ未熟、お目だるい点もございましょうが、一同益々精進に励んで参ります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

◆狂言って？

「伝統芸能」という字面の堅苦しさから、なかなか足が向かないという方もいらっしゃることでしよう。しかし現代劇の舞台にも複雑難解なものからお笑いのコントまで幅広く存在するように、「伝統芸能」と一括りにしてもその中には様々な芸能が存在します。

その中でも最もわかりやすく庶民的とされるのが「狂言」です。巻で狂言は「室町時代の〇〇新喜劇」とも呼ばれています。能楽・申楽の起源を遡って行くと奈良時代の秦河勝に辿り着くとされています。それが時代を下り室町時代に、かの有名な観阿弥・世阿弥親子によって現在上演されている形式に完成されました。その能楽の枠組みの中で、史実などに基ついた悲劇を演じるのが「能」であり、庶民の日常を描いた喜劇を演じるのが「狂言」なのです。

つまり狂言は庶民に焦点を当てた芸能ですから、権力者の視点ではなく、言うならば社会的弱者側の視点に立つて描かれている物語が中心です。召使である太郎冠者が仕事で楽をしようとして問題を起こしたり、失敗を誤魔化そうとして事態が一層悪化したりといった、現代のサラリーマンが思わず感情移入してしまうようなお話ばかり。また、普段威張っていていけない人物として山伏なども登場しますが、必ず失敗をして笑われる人物像で描かれています。

舞台上では太郎冠者たちが信じられないような事件ばかり起こしますが、それが笑って済



んでしまうのも狂言の魅力。人間味に溢れ、憎らしくも愛らしい狂言の登場人物たちに会いに、能楽堂へお足をお運び頂けましたら幸いです。

◆演目の解説

◇茶壺(ちゃつぽ)

今日では京都でお茶と言えば宇治が有名ですが、室町時代の当時の主要産地は梅ノ尾(右京区)でした。主人の命で茶を求めに来た中国方の者ですが、帰路の宿場で酔い潰れ道端で寝てしまいます。眠っている隙にすっぱが現れ、起きた男にこれは自分の茶壺だと言います。争いを止めに入った目代の前で、男は本当の所有者しか知り得ないことを話して、自分の茶壺と証明しようとはしますが…



◇田村(たむら)

能「田村」では、東国の僧(ワキ)が清水寺を訪れた際に、童子(前シテ)と出会います。僧の尋ねに童子は清水寺の来歴や坂上田村麻呂が建立した謂れや近隣の名所などを語り、田村堂へと消えます。残された僧の前に清水寺門前の者(アイ)が現れ、改めて清水寺の由来を語り、その童子は田村麻呂の化身であろうからと供養を勧めます。その後、読経する僧の前に田村麻呂の霊(後シテ)が現れます。草味会では若手弟子の勉強会ですので、一般的な演出ではありませんが、間語の部分抜き出してご覧頂きます。

◇雪山(ゆきやま)

百人一首でも有名な光孝天皇の「君がため 春の野に出でて 若菜摘む 我が衣手に 雪は降りつつ」という歌に取材した世阿弥の能「雪山」は、歴史の流れの中で現在は廢曲となっていました。が、その中の一節が狂言小舞として残っています。

◇京童(きょうわらんべ)

羽根をついたり、鞆をけつたり、竹馬に乗ったり、子供たちが元気に遊ぶ様子を歌った舞です。

能「放下僧」では、親である下野の牧野左衛門を相模の利根信俊（ワキ）に討たれた小次郎（ツレ）が幼少期に出家した兄（シテ）を説得して、放下僧と放下に成りすまして敵に近づき仇討ちを成し遂げます。放下とは田楽より派生した大道芸の一種で、狂言小舞「放下僧」の謡は、この能の中で仇討ちの直前に謡われる小歌です。内容自体は、京の都の様々な名所の美しさを謡っています。

關西風の桜餅の材料として知られる道明寺糯や道明寺粉の発祥の寺としても有名な道明寺(土師寺)。能「道明寺」では、道明寺の木の実で数珠を作るようにとの霊夢を得た僧(ワキ)が寺を訪れます。道明寺大満宮の官人(シテ・前ツレ)は僧を木櫓樹へ案内し、管公配流の有様などを語ると、天神の使神白大夫と名乗って消えます。

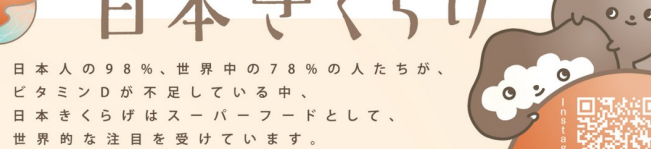
狂言「祐善」は「通圓」などと同じく能がかりの狂言で、都を詠れて雨宿りをしている旅の僧の前に、祐善の亡霊が現れて自身を吊うように頼んで消えます。僧は近所の者から「祐善は日本一下手な傘張りで、誰からも傘を求められず狂い死にしたが、今日が命日であつた」と教わります。

僧の回向によつて無事に極楽往生できた祐善の喜びの舞を、覽ください。

酒宴の席で主人から三つ成りの柑子（みかん）を預かった太郎冠者でしたが、貰つたものと勘違いして、全て食へてしまいました。翌日、主人から柑子を返すように命じられた太郎冠者ですが、柑子を返せない言い訳をする内に、俊寛僧都の物語にまで發展します。

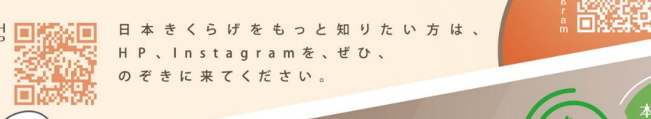
主人は太郎冠者と次郎冠者を呼び出して、恋文を届けるように言いつけます。太郎冠者と次郎冠者は、文一枚をお互いに押し付け合ったり、竹に通して担いだりしている間に、段々中身が気になつてきました……

恋文の相手は「彼の方」ですから、古くから寛容な日本社会の姿が垣間見えます。



日本きくらげ

日本人の98%、世界中の78%の人たちが、
ビタミンDが不足している中、
日本きくらげはスーパーフードとして、
世界的な注目を受けています。



HP 

日本きくらげをもっと知りたい方は、
HP、Instagramを、ぜひ、
のぞきにきてください。





人気 No.1 の
「チリカルボ」や、
3日間かけて作った
「日本一美味しい
ミートソース」
「日本きくらげの
カルパッチョ」など、20種類以上の
料理を楽しめます。



liberaLe pasta



 **LIBERALE PASTA**

本場顔負けの本物のパスタを、ぜひ、ご賞味ください！

世界から注目を
受け続けている

松原晋啓

松原晋啓の
クマ社長
BUZZを聴く

KBS
京都ラジオ

35歳までに
「1万人に1人」の
実力者になる方法

バーサイタリスト
How to become a VC
in 30 days by the top 1%

Versatilist

松原晋啓 Masahito Matsuoka
ホームレスから一転、アゲインテス、
「マイダウツ」などを経て社長！

**突き抜ける人と
情性で生きる人
の違いとは？**

バーサイタリスト

世界を駆け巡る
10人もの
社長との
対談集

松原晋啓
の生みの母
創業の
秘密

CRM2.0
の生みの母
創業の
秘密

高卒ホームレスから、
世界有数のCRM制作会社の社長に！
大逆転を果たした男が語る成功法とは

毎週土曜日

21:30
~
22:00

初
の
書
籍
が
誕
生
!!

RADIO

一枚の物語

サイトー写真館

宇治市宇治壺番2
宇治橋通り商店街
0774-21-3181



創業永暦元年(西暦1160年)

お茶の
通園

〒611-0021 京都府宇治市宇治東内1番地

京阪電車宇治駅前・宇治橋東詰

電話0774-21-2243 FAX0774-22-5348

営業時間 午前9:30～午後5:30 年中無休



對馬屋
tsushimaya

明治5年創業
創作和菓子

📍 三重県松阪市豊原町1205

📞 @tushimaya309

京都宇治 組紐和雑貨専門店

昇苑くみひも

紐はモノとモノを結ぶ
紐は人と人を結ぶ
紐は縁を結ぶ



住所: 宇治市宇治砂原146-2 TEL: 0774-66-3535



茂山忠三郎



城戸景道



宮崎大知



中村隆



黒川亮



山本善之



古語を用いておられるのに内容がよくわかるのは不思議です！声がよく通って心地よいです。無心に笑わせて頂きました。(60代・女性)

声の大きさ、張りに驚きました！初めてでも楽しめました。(50代・女性)

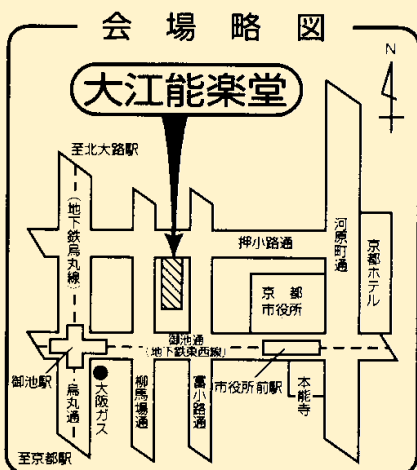
息子に誘われて一緒に観に来ました。小学生にもわかりやすい演目で、大変楽しく拝見いたしました。たくさん笑わせて頂きました！(40代・女性)

舞台の上に本当にそのキャラクターがいるように見飽きません。所作が美しく終始感動しました。これからも応援しております！(30代・男性)

初めての狂言でしたが、面白いものばかりで楽しめました！会場が揺れたのかと錯覚するほどのお声や足音が大迫力でした。(20代・女性)

最初から最後まで、ずーっと面白くて爆笑していました！(10代・女性)

※お客様のお声(公演後のアンケートより)



2026.3.21(土) 13時開場 14時開演 (16時頃終演予定)

前売自由席 1,500円(税込) (椅子席は当日先着順)

当日自由席 2,000円(税込) (会場受付にて販売)

主催 草咲会

協力 有限会社サブ・アーツ 茂山忠三郎家

販売 マウンテンリバー合同会社

問合せ TEL: 090-9277-3962 (草咲会 黒川)

FAX: 075-606-8787 (マウンテンリバー合同会社)

E-mail: info@mountain-river-gk.com

会場 京都 大江能楽堂 京都府京都市中京区橘町646

市営地下鉄東西線「京都市役所前駅」徒歩4分 市営地下鉄烏丸線「烏丸御池駅」徒歩5分 京阪本線「三条駅」徒歩13分

チケットのご購入は
公式サイトから！



<https://sites.google.com/view/kyogen-soshokai/shoshokai/006>

協賛: アーカス・ジャパン株式会社
株式会社通園

アーカス・ウェルフォーム株式会社
対馬屋 有限会社昇苑くみひも

サイトー写真館